

## 交付までの手順~つづき

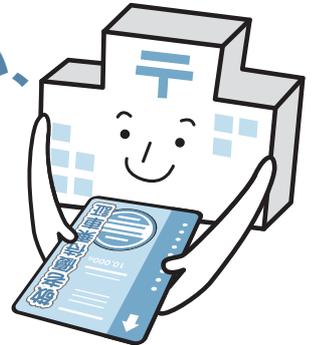


### 3 納入通知書が届きます。

区役所から納入通知書(利用者の支払金額が記載された通知書)が郵送されます。交付場所は、お近くの郵便局を指定します。

### 4 指定の郵便局で納入金額を支払い、敬老優待乗車証を受け取ります。

■使用方法/乗車カード:地下鉄はカード対応の改札機に、バスはカードリーダー(読み取り装置)に通してください。乗車券:バスの料金箱に入れてください。



※乗務員から敬老手帳の提示を求められることがありますので、敬老優待乗車証をご利用の際は、敬老手帳を携帯してください。

## 敬老優待乗車証の選び方のポイント

有効期間(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の1年間に使う必要な金額を10,000円~50,000円の中から選んでください。

参考  
料金表

| 地下鉄  |      |      |      |      |      | バス   |      | 電車   |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1区   | 2区   | 3区   | 4区   | 5区   | 6区   | 1区   | 2区   | 全区間  |
| 200円 | 240円 | 280円 | 310円 | 340円 | 360円 | 200円 | 230円 | 170円 |

▲バス路線によってはこれ以外の料金もあります。

例

#### Aさんの場合

週に1回、地下鉄で宮の沢駅から大通にある病院に通院している。

料金/地下鉄(宮の沢~大通):片道280円

280円(片道)×2回(往復)×52回(年間)=29,120円

だから私は30,000円

#### Bさんの場合

習い事で週に1回、地下鉄で麻生駅からさっぽろ駅に行き、月に3回、バスで孫の家に遊びに行く。

料金/地下鉄(麻生~さっぽろ):片道240円、バス:片道200円

地下鉄 ⇒240円(片道)×2回(往復)×52回(年間)=24,960円

バス ⇒200円(片道)×2回(往復)×36回(年間)=14,400円

合計 24,960円+14,400円=39,360円

なので私は40,000円

次ページへ。新制度についての疑問にお答えします。